

看護職員の負担の軽減および処遇の改善に資する計画

浴風会病院 看護部

2022.4.1

項目	対応指針		目標達成年次	R4年度具体的計画	R3年度
多職種との業務分担	多職種との共同により看護ケア実践できる時間を確保する	リハビリ職種	実施済み (R4年度も継続)	継続	リハビリ訓練患者の送迎
		薬剤科		継続 注射薬カート整備による点滴1本出しの改善、持参薬管理の簡素化	持参薬鑑別、IVのミキシング実施(平日)
		臨床検査技師		継続	平日病棟採血の実施(地域包括ケア病棟)
		病棟クラーク		継続	派遣による病棟クラーク配置
看護補助者(介護福祉士)の配置	実働に応じた配置数の確保		実施済み (R4年度も継続)	継続	療養病棟における夜勤看護補助者(介護福祉士)の確保
夜勤における看護業務の負担軽減	看護職員夜間配置加算により患者ケアの充実を目指す		実施済み (R4年度も継続)	継続および地域包括ケア病棟での一部介護福祉士の夜勤実施	地域包括ケア病棟における看護師3名夜勤体制の開始(R2.6.1より)
	夜勤専従者の増員			継続	夜勤専従看護師5名
	柔軟な勤務時間設定による看護要員の確保			継続	看護師および介護福祉士の早出・遅出勤務(全病棟)
多様な勤務形態の活用	安心して働ける環境の提供		実施済み (R4年度も継続)	継続：短時間勤務者(育児)6名、(介護)1名 夜勤免除：(Ns)12名	短時間勤務者(育児)2名、(介護)1名 夜勤免除：(Ns)11名
	配置に関する本人希望への配慮			継続	看護管理者による個人面談の実施(年2回) 異動希望調書の年1回実施(10月)
業務量の調整	業務量に見合った支援体制の整備		実施済み (R4年度も継続)	継続	部署単位で勤務者数に応じた他部署への応援体制の実施
	効率的な業務環境の整備			継続 看護必要度Ⅱへの切り替え	・センサーマット等の機器の整備
その他	ボランティア等の活用		(実施済み) COVID-19感染状況で随時対応	継続	傾聴ボランティア：1名 リネン交換：4名 車いす清掃：企業ボランティア 理容ボランティア：1名(COVID-19によるボランティア受け入れ制限有)